

ソフトウェアテストシンポジウム2009 東京 (TaST'09) プログラム 1/28(1日目)

第1会場		第2会場		第3会場		第4会場		第5会場		第6会場	
セッション0) 10:00～10:15 《15分》		A0《15分》 オープニングセッション (JaSST東京実行委員会)				第1会場で行われているセッションを中継にてご覧いただけます。					
セッション1) 10:15～12:00 《105分》		A1《105分》基調講演: Emerging Trends in Software Engineering Roger S. Pressman, Ph.D. (R.S. Pressman & Associates, Inc.,) ※同時通訳									
休憩 12:00～13:00《60分》											
セッション2) 13:00～14:15 《75分》	セッションA2) 派生開発の母体のテスト ～産上の母体バグ～	セッションB2) 品質向上のための フレームワーク ～自分たちの品質、 分かっていますか?～	セッションC2) テスト改善 ～全然改善カイゼンゼン～	セッションD2) 理論研究 ～技術の種を 育てましょう～	セッションE2) ライトニングトークス ～ビッグマウス 始めました～	セッションF2) チュートリアル1					
	A2《75分》 派生開発における 母体によるバグと その対応 清水 吉男 (システムクリエイツ)	B2-1《35分》 SECから定量的 品質コントロールの提案 ～ESQRのご紹介～ 吉澤 智美 (IPA/SEC)	C2-1《25分》 詳細テストケース/ 簡略テストケースにおける テスト実行結果の差異について ～システムテストにおける 工数・コスト削減の事例紹介～ 山梨 剛史 (SHIFT)	D2-1《25分》 C言語プログラム ソースコードの再利用性 測定法とその評価 鷺崎 弘宜 (早稲田大学)	E2《75分》 ライトニングトークス (JaSST東京実行委員会) ドラ娘☆: 永田 祐子 (永和システムマネジメント /オブジェクト倶楽部)						
		B2-2《35分》 経験的ソフトウェア品質保証論 ～定義と変遷、その測定～ 奈良 隆正 (NARAコンサルティング)	C2-2《25分》 テストの質の改善 ～より質の高いテストを 行うために～ 吉浦 豪 (オムロン)	D2-2《25分》 モデル検査の状態爆発 への実践的低減策 篠崎 孝一 (関西電力)							
			C2-3《25分》 システム検証プロジェクト における 企業内研修の改善事例 宮原 良恵 (アイエックス・ナレッジ)	D2-3《25分》 直交表と万能型直交表 生成ソフトGaloisの活用 ～強さ2, 3, 4の 直交表の生成事例～ 須田 健二 (群馬工業高等専門学校)							
休憩 14:15～14:50《35分》											
セッション3) 14:50～15:50 《60分》	セッション3) テクノロジーセッション										
	A3《60分》 静的解析技術の 当社取組みについて 藤本 卓也 (三菱電機) 提供: (東陽テクニカ)	B3《60分》 もしかすると、もしかする? モデル駆動テストティンギから 考える開発パラダイムの変化 鈴木 尚志 (日本アイ・ビー・エム)	C3《40分》 テスト管理ツールって、現場で 本当に効果を上げるの? ～成功事例と失敗事例から 学ぶ、テスト管理ツールの ベストプラクティス～ 山岡 英明 (日本オラクル)	D3-1《15分》 C++の知っておくべき言語仕様と 安全なコーディングのススメ 佐々木 孝次 (富士通ソフトウェア テクノロジーズ)	E3-1《15分》 どう選べばいいの? テストツール (目的と予算に見合った ツール選びガイド) 瀧本 崇 (ライトスピード)						
			D3-2《15分》 コスト削減を実現するための 次世代融合ソフト評価 ～自動検査システムQuality Commanderと自動化検証 サービス～ 下山 到 (日本ノーベル)	E3-2《15分》 進化する組織的品質保証の 取り組み紹介 ～組織的品質保証システム 「Q-One」について～ 宮本 秀徳 (構造計画研究所)							
			D3-3《15分》 上流設計情報から テストケースの自動生成 ～業務フロー図からテストケース 自動生成と要求管理の 向上について～ 高橋 俊夫 (ケン・システム コンサルティング)	E3-3《15分》 Windows Embedded CE の テスト環境 松岡 正人 (マイクロソフト)							
休憩 15:50～16:10《20分》											
セッション4) 16:10～17:40 《90分》	セッションA4) テスト設計 ～目指せ 一級テスト建築士～	セッションB4) 魅力品質 ～左舷、魅力薄いよ、 なにやってんの!～	セッションC4) テスト管理 ～名ばかり管理職からの 脱却～	セッションD4) ツール開発事例 ～へ、別にツールの開発が目的 じゃないんだからねっ!～	セッションE4) 初心者向けテスト入門 ～テストの基本のキ～						
	A4-1《30分》 ソフトウェアテストと マインドマップ、 そしてAgile Inspection 永田 敦 (ソニー)	B4-1《45分》 魅力の背後に 人力(じんりょく)あり 堀口 滋 (サンライズ)	C4-1《30分》 基本的な手法によるテスト 工程の立て直し事例 ～見える化とラップアップ ミーティングの活用と定着～ 平野 誠太郎 (オムロン)	D4-1《30分》 ソフトウェアテスト生成ツール AutoTRACの開発 ～組み合わせテストと連携した 画面遷移テスト生成～ 多田 敏彦 (富士通アドバンスドテクノロジー)	E4《90分》 初心者向けテスト技法演習 秋山 浩一 (富士ゼロックス)						
	A4-2《30分》 テスト設計書を書こう! ～抜け漏れのない テスト設計仕様書 テンプレートの提案～ 杉田 正実 (日本電気通信システム)		C4-2《30分》 問題のリアルタイム検出 による品質改善 ～プロジェクト失敗を 防止する開発予報～ 鈴木 貴典 (エスエムジー)	D4-2《30分》 オープンソースの組み合わせ テストツールの開発 ～組み合わせにおける制約 の表形式でのモデル化～ 鶴巻 敏郎 (岩通ソフトシステム)							
	A4-3《30分》 マインドマップによる 仕様分析と要因分析法 の連携 上林 裕也 (建設システム)		B4-2《45分》 アーケードゲームにおける 魅力的品質と安全性 ～TAITO Type Xソリューション における取り組み～ 藤本 貴文 (タイトー)	C4-3《30分》 ソフトウェア開発時の コミュニケーションにおける コンテキストの可視化 ワークショップの実施と その考察 小池 輝明 (NECネクサソリューションズ)		D4-3《30分》 python kVerifier ライブラリの開発 小林 憲次 (kVerifier Lab)					
情報交換会(登録者のみ)											

ソフトウェアテストシンポジウム2009 東京(JaSST '09)プログラム 1/29(2日目)

		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場
セッション5) 10:00～11:30 《90分》	セッションA5) テストの本質 ～未来予想図 <バ・グ・ア・ル・ソの サイン>～	セッションB5) 品質向上 ～陰日向に品質向上～	セッションC5) テストのやりがい ～情熱やりがい ワークショップ～	セッションD5) ツール活用事例 ～ツールは友達、 こわくない～	セッションE5) TDDライブ ～TDDでマンボ！～	セッションF5) チュートリアル2	
	A5《90分》 10年後の ソフトウェアテスト技術 - 日本発のブレイクスルーを 生み出そう！ - 居駒 幹夫 (日立製作所)	B5-1《30分》 テストにやらない 品質保証を目指して -BCEアーキテクチャ、 Wモデル、クラス図と 状態遷移表の活用- 野村 卓司 (三菱電機システムサービス)	C5《90分》 ソフトウェアテストに もっとやりがい持とう！ ～ソフトウェアテスト 情熱やりがい ミニワーク&ミニパネル～	D5-1《30分》 属人的開発作業の最適化による ソフトウェア品質向上と効率化 ～開発プロジェクトに 属人的作業を増やさない！ - 田中 良治 (日本アイ・ビー・エム)	E5《90分》	F5《170分》 チュートリアル2 現場で使える ソフトウェアテスト 町田 欣史 (NTTデータ)	
		B5-2《30分》 ソフトウェア開発における FMEA適用に関する考察 河野 哲也 (電気通信大学大学院)	ミニワーク モデレータ: 池田 暁 (WACATE実行委員会)	D5-2《30分》 ～機能テストの“自動化”～ 自動+ 手動テストケース 共生による機能テストの 現実的な自動化 懸田 剛 (チェンジゼーション)	TDDライブ ～リズムを感じて～ 司会、解説、デモ: 天野 勝 (永和システムマネジメント) 解説、デモ: 安井 力 (永和システムマネジメント)		
		B5-3《30分》 広告メディアの品質向上と システム開発の生産性向上 ～その後の メディア制作の現場～ 佐々木 潤 (リクルートメディア コミュニケーションズ)	ミニパネル モデレータ: 西 康晴 (電気通信大学) パネリスト: 松尾谷 徹 (デバッグ工学研究所) 山崎 崇 (WACATE実行委員会) 小山 竜治 (WACATE実行委員会) 村上 くに (WACATE実行委員会)	D5-3《30分》 Wikiを利用したテスト対象に関する 情報共有の事例紹介 ～評価チームのための 仕掛け作りの ポイントと落とし穴～ 近美 克行 (シーイーシー)			
休憩11:30～11:50《20分》							
セッション6) 11:50～12:50 《60分》	セッション6) テクノロジーセッション						
	A6《60分》 アプリケーション開発の 工業化への取組み ～開発現場における テストプロセス改善事例～ 丸山 富子 (富士通アプリケーションズ)	B6《60分》 Java障害解決のブログが創った システム診断ツール 「ENdoSnipe」、目からウロコの 「見える化」ツールです。 山崎 政憲 (エスエムシー)	C6《60分》 実証！コベリティの ソースコード静的解析ツールと 構造分析ツールがもたらす ソフトウェア開発効率の最適化 丸山 智樹 (コベリティ日本支社)	D6《60分》 プロジェクトコストを最適化する 品質管理のアプローチ ～HPのベストプラクティスと それを支援する ソフトウェアソリューション～ 岡崎 義明 (日本ビューレット・パッカード)	E6-1《15分》 テスト専門会社が語る、 品質向上サービスの新提案 石原 一宏 (バルテス)		
					E6-2《30分》 OSSコード検出ツール 「protexIP」のご紹介 (あなたの製品でOSSライセン ス違反を起こさないために) 山本 勝之 (NEC)		
休憩 12:50～14:00《70分》							
セッション7) 14:00～17:10 《190分》 (途中休憩 あり)	A7《190分》 クロージングパネル: ～テスト技法からテストメソドロジーへの 進化を目指して～ パネリスト: 秋山 浩一 (富士ゼロックス) 池田 暁 (日立情報通信エンジニアリング) 工藤 邦博 (ベリサーブ) 鈴木 三紀夫 (TIS) 西 康晴 (電気通信大学) 松尾谷 徹 (デバッグ工学研究所) 湯本 剛 (豆蔵) スペシャルアドバイザー: Roger S. Pressman, Ph.D. (R.S. Pressman & Associates, Inc.,) モデレータ 吉澤 智美 (IPA/SEC、NECエレクトロニクス) 安達 賢二 (HBA)		第1会場で行われているセッショ ンを中継にてご覧いただけま す。				
セッション8) 17:10～17:30 《20分》	A8《20分》 クロージングセッション (JaSST東京実行委員会)						

※各セッション会場は当日変更になる場合があります。ただし時間帯は変わりません。